



厚岸町議会議長
堀 守

新春を迎えて

令和として初めての新年、そして町制施行120周年という記念すべき新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

町民の皆さんには、平素から議会にご理解と深い関心をお寄せいただき感謝を申し上げます。

昨年は統一地方選挙の年であり、本町も町議会議員選挙が行われ、新人1人を含む新たな議会がスタートしたところです。

昨年も、台風15号、19号による関東地方の水害をはじめ自然災害の発生により、多くの犠牲者を出す結果となりました。防災意識への思いを改めて感じたところではありますが、防災訓練に見られる町民の津波災害への警戒意識が希薄になってきているのではと心配しているところでもあります。

当町の経済を大きく左右する漁業では、昨年のサンマ漁が過去最低となる水揚げで終漁し、今後の経済への影響が心配されますが、回復してきている魚種もあり、多角的な魚種活用を考えていく必要があるものと思います。

幸い、厚岸町は古くから天然の良港を背景に、自然環境を活かした『カキ』を中心とした水産養殖も盛んであり、堅調に推移する酪農生産と併せて地域を支えることになるものと考えます。

経済の好循環による消費行動の高まりが、一次産業を主とする当町の様々な産業に波及する年であるよう願っております。

人口減少時代において地方再生が求められる今日、皆さんの声や意見を広く反映させ、我がふるさと厚岸町にずっと住み続けたいと思われるようなまちづくりを、皆さんと創り上げていけるよう議員全員決意を新たにしております。

厚岸町の限りない発展と、町民皆さんのご健勝とご多幸、そして自然災害が少ない年であることを切願し、新年のご挨拶といたします。

今年1年、夢に向かって 充実した学校生活を送ります

令和2年(2020年)は干支でいう『子年』です。
町内の小学校・中学校・高校の児童生徒の皆さんに、
今年の目標や抱負を聞きました。



太田中学校2年
小川 璃久さん

中学校に入ってから、小学校のときよりも、学校生活が楽しくなる学校運営の方法を深く学び実践しています。生徒数が少なく不安もありますが、しっかりと1・2年生の見本となり、よりよい太田中学校にできるよう頑張ります。



太田小学校6年
河村 瑛太さん

僕はあと3カ月で太田中学校に進学します。僕の将来の夢は、学校の先生です。中学校での勉強は、小学校より更に難しくなると思いますが、今から少しずつ勉強時間を増やし、夢の実現に向かって努力していきます。

今年は、生徒会として他学年との交流の場を設け、全校生徒一体となって学校をより良くしていきたいです。また、受験生となることを自覚し、学習面に力を入れていきたいと思っています。3年生として、悔いが残らぬよう過ごしていきたいです。

厚岸中学校2年
坂下 愛紗さん



真龍中学校2年
織田 榊翔さん

今年は中学3年生になる年です。最上級生として責任感を強く感じ、お手本になれるよう学業と部活動の両立をしっかりとしていきます。そして、受験生という自覚を持って、日頃から授業を真剣に取り組み、一日一日を大切にしていきます。

私は今年小学校を卒業し、中学生になります。卒業までの3カ月間は、学習の総復習をして、中学校に向けてしっかり準備したいです。また、児童会長として、みんなのためにできることを最後まで考え実行したいと思っています。中学校では、これまで学んだことを生かしていきたいです。

厚岸小学校6年
石崎 二瑚さん



真龍小学校6年
石川 依吹さん

僕は残りの3カ月の小学校生活を、友達や先生と楽しく過ごしたいです。中学校では、自分のことだけでなく周りのことにも目を向けて、進んで手助けできるようにしたいです。新しい勉強も楽しみなので、一生懸命がんばります。

私は今年、特に学習面に力を入れていきたいです。1日1日の復習、そして予習を忘れずに取り組んでいきたいです。また、生徒会の一員として、責任を持ちながら楽しく活動していきたいと思っています。

翔洋高校1年
山室 凜さん



厚岸町長
若狭 靖



年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい令和2年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、町民の皆さんの温かいご支援とご協力を賜わり、着実に町政を推進することができましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、道東道尾幌糸魚沢道路の新規事業化決定をはじめとして、厚岸道立自然公園の国定公園化の動きが活発化するなど、長年念願であった新たな事業が動き出し、将来が展望できる年となりました。

一方、基幹産業では、漁業でのサンマ漁の記録的な不漁、酪農業での日米貿易協定による不安など、町の経済を大きく左右する課題について、町政の最重要課題として、その対応策に取り組んできたところでもあります。

今年は、町制施行120周年を迎えるなか、国の衛生管理型漁港施設の完成に伴う厚岸地方卸売市場の湖南地区への移転、防災施設の整備、新しい『しんりゅう保育所』の開所、厚岸蒸溜所の『厚岸ウイスキー』の本格出荷のほか、かねてより念願であった厚岸道立自然公園の国定公園化に向けた環境省への申請が予定されており、厚岸町の新時代を切り拓く絶好の機会を迎えております。

さらに令和2年度を始期とする『第6期厚岸町総合計画』のスタートの年でもあります。『輝きつづける“あつけし”の新時代の創造に向かって』私はもちろん、全職員の英知と力を結集し、全力で取り組んでまいりますので、町民皆さんの変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新春の門出にあたり、厚岸町の限りない発展と、皆さんの今年一年のご多幸とご健勝を心から祈念いたしまして、年頭にあたってのご挨拶といたします。